

個人研修報告書

社会福祉法人明星会 認定こども園 明野保育園

看護師・保健師 久保真実

訪問場所：カナダ カルガリー市

研修国を移動するたびに航空機トラブルがあるのにも慣れてきてしまった。今回は航空会社のシステムダウンで、搭乗時間が遅延したばかりでなく、搭乗後も全員着席したまま 1 時間、航空機は少しも動かなかった。ただ、ようやく目的地に着いた際には到着予定時刻より 10 分早まっていたので、もはやフライトシステムがどう管理されているのかよくわからなくなったカナダ入りだった。

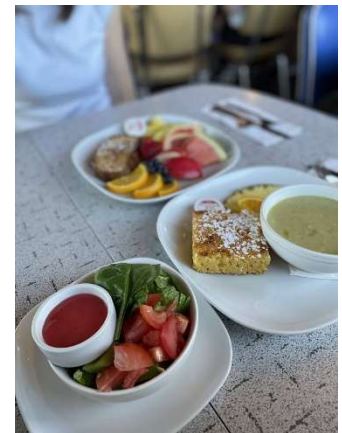
カナダで研修を支援してくれた政道美穂子氏は、現地で看護師・介護士・理学療法士として 20 年以上働いている。カルガリーではクラシック・ライフケア（日本の訪問看護ステーションのような事業所）に在職し、小学校で医療的ケア児の対応をしたり、高齢者の日常生活の手助けをしたりする業務に携わる。青年海外協力隊の同期でもあり、看護や保育についてだけでなく、普段の子育ての相談もできる心強い味方だ。ここでの研修期間中は休暇を取って対応してくれたのだが、保育園見学に付き添ってくれたり、いつも手助けしている高齢の利用者さんにパンケーキを差し入れたりとくるくる動き回っていた。貴重な時間を作ってくれたことに心から感謝している。



道端に溜まるたんぽぽの綿毛
毎日、雪のように空中を飛んでいた



パンケーキを差し入れた利用者さんの住む高齢者住宅
芝生の広がる庭のパラソルの下でお昼寝をされていた



利用者さんお気に入りのカフェ



大きく割れたフロントガラス

雪によるスリップ防止のためにまかれた砂利が当たり、穴が開いたりひび割れたりする
毎冬のことなので、バリバリに割れたまま走っている車も多い。